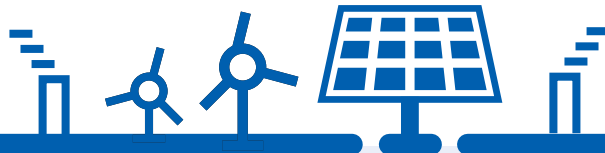




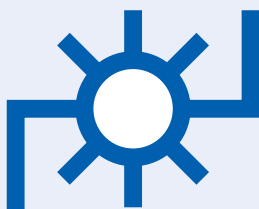
エネルギーバリューチェーンと 社会のしくみ



エネルギーは社会や生活が成り立たせている根幹です。かつては、古代文明のいくつかは、都市の拡大に伴う人口増加に対してエネルギー源としての木材が不足してしまったことがその衰退や滅亡の要因になっていたようです。とは言え、近世以降、化石燃料の活用が進み、電力送電網が整備されてきた結果、エネルギー源の地理的な制約が意識されることは少なくなってきました。しかしながら、最近のカーボンニュートラルへの要請などのエネルギー関連での諸問題を受けると、それがこの二世紀ほどに限定された特異なものであったことが浮かび上がってきます。詰まるところ、未来のエネルギーは、よりグローバルなネットワークへと発展していくのか、元来の地産地消に戻っていくのか、両者の折り合いの行き着く先は見通せていません。

今回のフォーラムでは、エネルギーと社会との関係性を切り口に据え、エネルギー循環のためのシステム計画の考え方、エネルギーの転換が地域社会に及ぼす影響の2つのテーマに関する基調講演を起点として、事例紹介などを交えつつ、参加者の方々とともに、社会と技術の統合という視点から、エネルギーにまつわる課題や問題を俯瞰的に見つめ直してみたい、と考えています。

ご関心の方々におかれましては、是非、ご参加をいただきたく、案内申し上げます。



1月24日 2022年

13:30~17:00

開催方式 対面式・オンラインのハイブリッド方式

- 対面式開催場所：大阪府吹田市山田丘2-1
大阪大学 吹田キャンパス・工学研究科 内
センテラス（吹田福利会館）3階
センテラスサロン
- オンライン方式：参加申し込み者に対してメールにて連絡
します。

参加申込方法

下記のホームページより
参加登録をお願いいたします。



【URL】 <http://syd.mech.eng.osaka-u.ac.jp/i/forum0124>

参加登録締切

2022年1月20日[木]
17:00まで

主催

大阪大学 大学院工学研究科

協賛

大阪大学 国際共創大学院学位プログラム推進機構
大阪大学 先導的学際研究機構
大阪大学 社会技術共創研究センター（ELSIセンター）
大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ（SSI）
大阪大学 COデザインセンター
大阪大学 グローバルイニシアティブ機構
大阪大学 共創機構

企画

大阪大学 大学院工学研究科 テクノアリーナ
インキュベーション部門 連携融合型
「社会と技術の統合」
（グループ長：機械工学専攻・教授 藤田喜久雄）

企画協力

大阪大学 大学院工学研究科 テクノアリーナ
インキュベーション部門 連携融合型
「もったいない工学」
（グループ長：環境エネルギー工学専攻・教授 池道彦）

プログラム

[敬称略 / 登壇者は都合により変更となる場合があります]

13:30～	開会挨拶 ▶ 馬場口 登 (大阪大学 工学研究科長)
13:40～	趣旨説明 ▶ 藤田 喜久雄 (大阪大学 工学研究科 機械工学専攻 教授)
13:50～	基調講演 ▶ 地域エネルギーシステムデザインの課題 中田 俊彦 (東北大学 工学研究科 技術社会システム専攻 教授) エネルギー産業がもたらした地域社会の形成と変動 — 三池炭鉱・高島炭鉱の事例 — 堤 研二 (大阪大学 文学研究科 文化動態論専攻 教授)
14:40～	休憩
14:45～	ピッチプレゼンテーション (事例紹介など) ▶ 離島におけるエネルギー転換の社会課題 松村 悠子 (大阪大学 人間科学研究科 人間科学専攻 特任助教) 脱炭素文脈における民生エネルギー需要 山口 容平 (大阪大学 工学研究科 環境エネルギー工学専攻 准教授) 木質バイオマスエネルギーの過去・現在・未来 — インドネシア製炭業の事例 — 淵上 ゆかり (大阪大学 工学研究科 附属フューチャーイノベーションセンター 助教) System of Systems 設計論からのアプローチ 野間口 大 (大阪大学 工学研究科 機械工学専攻 准教授)
15:25～	休憩
15:30～	パネルディスカッション ▶ デバイス・需給連鎖・社会の三層から考えるエネルギーの未来 パネリスト: 中田 俊彦 (東北大学 工学研究科 技術社会システム専攻 教授) 堤 研二 (大阪大学 文学研究科 文化動態論専攻 教授) 津島 将司 (大阪大学 工学研究科 機械工学専攻 教授) モデレーター: 伊藤 武志 (大阪大学 社会ソリューションイニシアティブ 教授)
16:50～	閉会挨拶 ▶ 池 道彦 (大阪大学 工学研究科 環境エネルギー工学専攻 教授)
17:00～	[非公式] フリーディスカッション

※本フォーラムはテクノアリーナ「社会と技術の統合」(当時は「統合学術基礎論イニシアティブ」)が企画を担当して、2020年1月22日に開催されましたシンポジウム「社会課題とは、統合とは」、および、2020年12月3日に開催されましたシンポジウム「社会と知のエコシステム～生体×歴史×人工物～」の続編に位置付けて開催するものです。前々回・前回シンポジウムの記録集はホームページ <http://syd.mech.eng.osaka-u.ac.jp/i/> から参照いただけます。



運営・問合せ先

大阪大学大学院工学研究科 附属フューチャーイノベーションセンター
Mail / forum@cfi.eng.osaka-u.ac.jp (岩堀) TEL / 06-6879-7195 (内線7195)